

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-変 2-工-B-18-0001 改 3
提出年月日	2023年 5月 18日

VI-1-10 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する

説明書

2023年 5月

東北電力株式会社

申請範囲目録

- VI-1-10 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
 - VI-1-10-1 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
 - VI-1-10-4 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画 原子炉冷却系統施設
 - VI-1-10-8 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画 原子炉格納施設
 - VI-1-10-13 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画 浸水防護施設

VI-1-10-1 設計及び工事に係る
品質マネジメントシステムに関する説明書

1. 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書

本申請は、設計に係る品質管理の方法により行った管理の実績又は行おうとしている管理の計画並びに工事及び検査に係る品質管理の方法、組織等についての具体的な計画を変更するものではなく、設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書に影響を与えるものではないことから、本説明書は、令和4年9月28日付け原規規発第2209283号にて認可された設計及び工事の計画から変更はない。

VI-1-10-4 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画

原子炉冷却系統施設

1. 概要

本資料は、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に基づく設計に係るプロセスの実績，工事及び検査に係るプロセスの計画について説明するものである。

2. 基本方針

女川原子力発電所第2号機における設計に係るプロセスとその実績について、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」に示した設計の段階ごとに，組織内外の相互関係，進捗実績及び具体的な活動実績について説明する。

工事及び検査に関する計画として，組織内外の相互関係，進捗実績及び具体的な活動計画について説明する。

適合性確認対象設備ごとの調達に係る管理のグレード及び実績について説明する。

3. 設計及び工事に係るプロセスとその実績又は計画

「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」に基づき実施した，女川原子力発電所第2号機における設計の実績，工事及び検査の計画について、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」の様式-1は「女川原子力発電所第2号機設計及び工事計画認可申請書本文及び添付書類」（令和4年9月28日付け原規規発第2209283号にて認可）からの変更はない。

また，適合性確認対象設備ごとの調達に係る管理のグレード及び実績について、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」の様式-9により示す。

適合性確認対象設備ごとの調達に係る管理のグレード及び実績（設備関係）

発電用原子炉施設の種類	設備区分	系統	機器区分	機器名	グレード	保安規定 品質マネジメントシステム計画 「7.3 設計開発」の適用有無	保安規定 品質マネジメントシステム計画 「7.4 調達」の適用有無	備考
原子炉冷却系統施設	残留熱除去設備	残留熱除去系	主要弁	E11-F004A, B	I	○	○	
				E11-F004C	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			

発電用原子炉施設の種別	設備区分	系統	機器区分	機器名	グレード	保安規定 品質マネジメントシステム計画 「7.3 設計開発」の適用有無			備考
						品質マネジメントシステム計画 「7.4 調達」の適用有無			
原子炉冷却系統施設	原子炉冷却材浄化設備	原子炉冷却材浄化系	主配管	原子炉圧力容器～原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管合流点	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				G31-F001～原子炉格納容器配管貫通部(X-50)	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉格納容器配管貫通部(X-50)～原子炉冷却材浄化系再生熱交換器	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系再生熱交換器連絡管(管側)	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系再生熱交換器～原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器連絡管	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系非再生熱交換器～原子炉冷却材浄化系ポンプ	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系ポンプ～原子炉冷却材浄化系ろ過塩塩器	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系ろ過塩塩器～原子炉冷却材浄化系再生熱交換器	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系再生熱交換器連絡管(管側)	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉冷却材浄化系再生熱交換器～G31-F022	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				G31-F022～高圧代替注水系注入配管合流点	I	○	○		
				高圧代替注水系注入配管合流点～原子炉冷却材浄化系A系注入配管合流点	I	○	○		
				原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(胴側)出口配管分岐点～原子炉隔離時冷却系注入配管合流点	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				原子炉隔離時冷却系注入配管合流点～原子炉冷却材浄化系B系注入配管合流点	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
冷却材の格納容器内の原子炉装置	—*	—*	—*	ドライウェル送風機冷却コイルドレン流量	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				
				ドライウェル床ドレンサンプ水位	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。				

VI-1-10-8 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画

原子炉格納施設

1. 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画

本申請は，設計に係るプロセスの実績，工事及び検査に係るプロセスの計画を変更するものではなく，本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画の説明書に影響を与えるものではないことから，本説明書は，令和4年9月28日付け原規規発第2209283号にて認可された設計及び工事の計画から変更はない。

VI-1-10-13 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画
浸水防護施設

1. 本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画

本申請は，設計に係るプロセスの実績，工事及び検査に係るプロセスの計画を変更するものではなく，本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画の説明書に影響を与えるものではないことから，本説明書は，令和3年12月23日付け原規規発第2112231号にて認可された設計及び工事の計画から変更はない。